



三木 浩一 議員  
KOICHI MIKI



新しいまちづくりについて

**問** 龍野IC・龍野西IC周辺の整備計画や御津地区の多目的グラウンドの整備計画はどのようなになっているのか。

**答** 龍野IC周辺地区においては、令和7年度に「土地区画整理組合」設立して事業展開していく。また、龍野西IC産業団地整備については、多くの企業から問い合わせがあり、整備手法を検討していく。多目的グラウンドの附属設備の整備は、設計段階で検討していく。

**問** 隣接空き家の取得補助事業とはどのようなものなのか。

**答** 隣接空き家の取得補助については、空き家の除却費や登記の費用を補助するもので、住居の増築や、駐車場整備・店舗拡大などが可能となる。

やすらぎ・人づくりについて

**問** 英語・外国語指導の充実と三歳児以上の園児への主食提供と小学校の給食費無償化の展望はどのようなものか。

**答** A-LTについては小学校3年生以上の学級に、週1時間以上派遣できるように、8人を雇用している。園児の主食提供については、一人当たり月500円を負担していただく。小学校の給食費については、財源確保の検討をしているところである。

**問** 小中一貫校の準備委員会はどのように進めていくのか。

**答** 教職員や児童生徒、保護者や地域の方々を対象とした、ワークショップ等で広く意見を聞いて、進めていく。

**問** がん検診に腹部エコーが追加されたが、受診率の向上に向けた取組みはどのようなものか。

**答** 受診率向上の取組みとして、現在、電子予約申請や土日に受信できる体制を整えるとともに、イベント会場などで受診啓発を行っている。来年度は、この取組みに加え、健診会場に保育士を配置し、乳幼児がいる保護者も安心して受診できる体制を整えるなど、様々な取組みを強化していく。

たつの公明

2024年度 施政方針について



名村 嘉洋 議員  
YOSHIHIRO NAMURA



主要施策の概要から

**問** 高齢者が住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らせるまちの実現のための具体的な取組みについて伺う。

**答** 介護予防・フレイル予防に効果のある、いきいき百歳体操の普及啓発、元気で長生きするための健康講座、健康相談会を実施している。また、社会参加の場の創出や地域での支え合い活動、見守り活動を推進している。

**問** 障がい者への合理的配慮の提供が義務化されることに伴い、どのような支援を考えているのか。

**答** 令和6年4月から、合理的配慮に対する相談窓口を設置し、障がい者と事業者との調整を図っていく。障がい者の社会参加の支援として、日中活動の場である、生活介護や就労継続支援などの障害福祉サービスの利用にあたり、本人のニーズやラ

イフステージに依じて適切に利用できるよう提案しながら、本人の意思決定を支援していく。

**問** 認知症に対する普及啓発と認知症の方の希望やニーズ把握の具体策について伺う。

**答** 認知症予防後援会や出前講座、個別相談及び認知症サポートー養成講座を実施している。また、認知症の方本人が自らの体験、希望を語り合い共有する「本人ミーティング」の実施により、認知症の方やその家族のニーズ把握に努めている。

**問** 带状疱疹ワクチン接種費用に対する本市の考えを伺う。

**答** 带状疱疹は、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が発症すると言われている。ワクチン接種をすることが有効とされているが、接種費用は2回接種の合計が5万円程度と高額なものとなっている。高額な接種費用の一部助成をいち早く実施するもので、带状疱疹の発症を防ぐとともに、重症化を予防し、市民の健康増進を推進していく。

その他の質問事項

●「生活お助け情報シート」の配布について